

第208回 清陵勉強会

重い病をもった人生の最終段階にある人をどう支えるか

2025年6月24日(火) 19:00~20:30

*ハイブリッド開催

会 場:TIME SHARING Biz 品川A【品川駅5分】

東京都港区高輪3-24-18 高輪エンパイヤビル地下1階

筑波大学 医学医療系 教授
日本緩和医療学会 理事長

講師: **木澤 義之氏**(88回生)

演題 重い病をもった人生の最終段階にある人を
どう支えるか

■わが国は超高齢多死社会を迎えており、2024年には年間約162万人が死亡しています。

■2023年の死亡統計を見ると、わが国の主な死因は、頻度の高い順から、悪性新生物(24.3%)、心疾患(14.7%)、老衰(12.1%)、脳血管疾患(6.6%)肺炎(4.8%)、誤嚥性肺炎(3.8%)、不慮の事故(2.8%)、新型コロナウイルス感染症(2.4%)、腎不全(1.9%)になります。また、70歳以上になると2つ以上の慢性疾患をもつ人の数は半数を超えていると言われています。

■治すことのできる病気とはどのようなもののでしょうか？

医学の進歩は目覚ましいものがありますが、治すことが難しい病気とどう付き合ったら良いのでしょうか？そして私達は人生の晩年をどのように過ごすのが良いのでしょうか？

■私が専門として取り組んできた緩和ケアは、このテーマに注目して取り組みを進めている医学の分野です。皆様に、ご自分のこれからを考える機会としていただければ幸いです。

木澤 義之(きざわよしゆき)



略 歴 88回生。諏訪中学校出身。

1991年筑波大学医学専門学群卒業。総合診療医を経て、1997年国立がん研究センター東病院緩和ケア病棟研修医。同病院緩和ケア病棟、在宅緩和ケア、緩和ケアチーム医師。2008年がん医療に携わる医師に対する緩和ケア教育プログラム(PEACE)責任者。

2013年神戸大学大学院医学研究科教授。2016年同大学医学部附属病院緩和支援診療科特命教授を経て2022年より筑波大学医学医療系(緩和医療学)教授。

2018年から特定非営利活動法人日本緩和医療学会理事長を務めている。

<第208回清陵勉強会 開催概要>

日 時: 2025年6月24日(火) 19:00~20:30 (質疑応答を含む)*ハイブリッド開催

会 場: TIME SHARING Biz 品川A【品川駅5分】

東京都港区高輪3-24-18 高輪エンパイヤビル地下1階

<https://www.google.com/maps/place/35%C2%B037'56.6%22N+139%C2%B044'16.6%22E/@35.6323983,139.735372,17z/data=!3m1!4m4!3m3!8m2!3d35.6323983!4d139.7379469?entry=ttu>

会 費: 会場、ZOOM参加ともに 500円(懇親会参加者は別途3,500円)

*リモート参加の学生は無料です

申 込: ご出欠を6月20日(金)までに下記メールフォームにてお知らせください
ZOOM参加希望の方には前日までにリンクをお送りします

<https://forms.gle/9uFUZYC5kn5DYKkY6>

お問い合わせ

清陵勉強会事務局 seiryobenkyokai@gmail.com